

# デリダ没後20年アジアシンポジウム

## 「他者の翻訳——戦争・宗教・生-死」

「脱構築」の思想家ジャック・デリダがこの世を去って20年。政治・宗教・移民・経済など、「他者」をめぐる排除と不寛容とがいよいよ激化しゆく現代にあって、彼が遺した「他者の哲学」は何を語りうるのか——。3名の大学院生による発案のもと、アジア8ヶ国から9名の研究者を招き、ヨーロッパの「他者」としてのアジアの地から、2日間にわたって徹底的にデリダを読みなおすという企画が実現。他者とともに、他者を通じて「生き延びる」道ゆきを説いたデリダの思考を、いま、そしてアジアという特異なコンテクストにおいてたどりなおすことは、デリダその人を生き延びさせ、生まれなおさせる営みにもなるだろう。

### 9/28(土)

- 9:50-10:00 開会の辞 (石井剛EAA院長)
- 10:00-11:00 **黄雅嫻**  
(国立中央大学/台湾)
- 11:00-12:00 **Kasem Phenpinant**  
(チュラロンコン大学/タイ)
- 12:00-13:30 昼食休憩
- 13:30-14:30 **陸興華**  
(同济大学/中国)
- 14:30-15:30 **Michael Hernandez**  
(アテネオ・デ・ナガ大学/フィリピン)
- 15:30-16:00 Coffee Break
- 16:00-17:00 **Yuk Hui**  
(エラスムス・ロツテルダム大学/オランダ)

### 9/29(日)

- 10:00-11:00 **Woosung Kang**  
(ソウル大学校/韓国)
- 11:00-12:00 **國分功一郎**  
(東京大学/日本)
- 12:00-13:30 昼食休憩
- 13:30-15:30 **特別企画**  
「チャン・デュク・タオと、アジアにおける現象学の伝統」
- John Hutnyk** (トンドックタン大学/ベトナム)
- 長坂真澄** (早稲田大学/日本)
- 15:30-16:00 Coffee Break
- 16:00-17:00 全体討議

- 日程：2024年9月28日(土)・29日(日)
- 場所：東京大学駒場キャンパス18号館ホール+Zoom配信
- 参加無料【要事前登録：下のQRコードから】
- 使用言語：英語

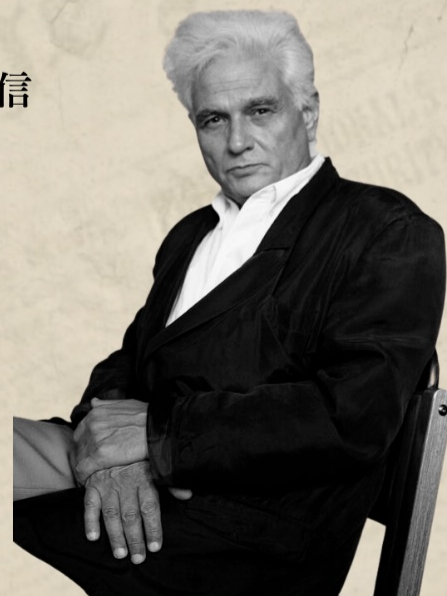


参加登録



公式HP

- 主催：東京大学東アジア藝文書院 (EAA)
- 後援：脱構築研究会
- 問い合わせ：derrida.symposium2024@gmail.com



[1930/7/15-2004/10/9]